

地域から生まれる課題をプログラミングで解決! **イチゴベース**通信

IchigoBase通信

vol.4
総集編

昨年12月のオープン以来、IchigoBaseはどんな活動に取り組んできたでしょう。今回のIchigoBase通信vol.4は、総集編としてメンバーの活動を振り返ります。

IchigoBaseのメンバー募集中。

IchigoBaseは放課後の“秘密基地”。コンピュータのプログラミングに興味がある小中学生たちをメンバーとして、それを使った課題の解決やものづくりに取り組んでいます。全て自分で考えることが基本であり、実践的な学びの場となっています。



2020年
12月

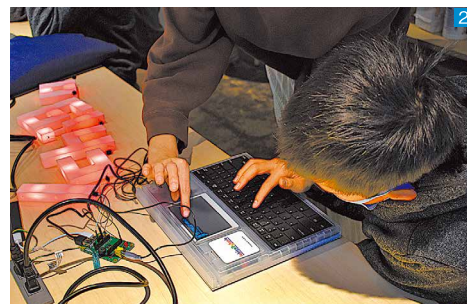
オープン記念の
腕だめし

光る3D看板・立体ロゴを制作

プログラミングを通して地域や企業、県民らの困りごと解決を目指すIchigoBaseは2020年12月、福井駅前のビルの一室にオープン。まずは腕試しとして、光る3D看板と立体ロゴを制作しました。

1 メンバーは、プログラマーを夢見る小中学生たち。ソフトウェア制作会社ナチュラルスタイルと福井新聞社のスタッフが丁寧にサポートします。

2 拠点に飾るIchigoBaseの看板や協賛社のロゴ作りにチャレンジしました。設計ソフトを使ってデータを制作し、3Dプリンタで立体物を印刷、とりつけたLEDを思い描いた通りに光らせるプログラムを作成しました。



【運営】 福井新聞社・ナチュラルスタイル

2021年
2月~6月

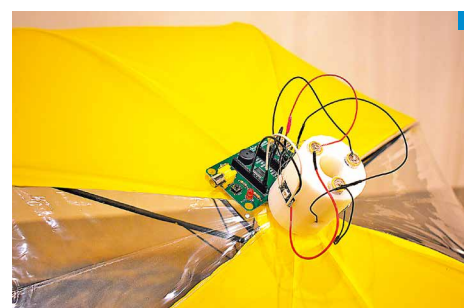
初めての依頼

安全傘ライトのデモ機が完成!

県内の人から初めての依頼が!「悪天候でも子どもたちが安全に登下校できるようにしたい」という課題から、傘安全ライトの制作に挑戦。約5カ月間の試行錯誤を経てデモ機が完成しました。

1 雨天時の暗い中でも傘が目立つよう、傘の先端にはめる取り外し可能なライトを考案しました。アタッチメントを図面に起こして3Dプリンタで制作、赤緑青色のLEDの点灯プログラムを「IchigoJam」に書き込みました。2 メンバーで相談しながら試作を繰り返し、改良を重ねていきます。

3 完成したデモ機に依頼人も大満足。集団登校のモニター実験等を行っていく予定です。



【協賛】 福井コンピュータホールディングス株式会社

株式会社 法美社

SCSK GROUP SCSKニアショアシステムズ株式会社

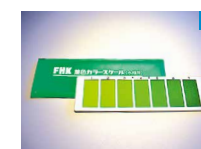
2021年
6月~

次なる挑戦!

葉色診断センサーを作ろう

次の依頼者は農家さん。高品質なコメの安定収穫のために、目視ではムラがある稲の葉色測定をお助け。誰でも簡単かつ正確に判別できるセンサー作りにチャレンジしています。

1 農家さんが目視によるコメの葉色測定に使用している既存の「葉色カラースケール」。



2 基板に有機ELディスプレイとセンサーを取り付け。センサーで葉の色を読み取り、ディスプレイに判別結果の数値が表示される仕組みを目指し、プログラムの改良を進めています。



事務局からのお知らせ

メンバーについて

ものづくりやプログラミングに興味がある小中高生を募集中。特に中高生をお待ちしています。お気軽にお問い合わせください。※一定程度のプログラミングの知識やスキルが必要です。

困りごと募集 IchigoBaseで取り組んでほしい困りごとを募集しています。

✉ ichigobase@gmail.com

🌐 <https://ichigobase.net/>

🐦 Twitter @Baselchigo

地域や企業の課題解決を目指す活動の様子を、Twitterでも発信しています。